

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

- 1 . 講 師 大阪大学大学院歯学研究科 顎口腔機能再建学講座
歯科補綴学第二教室 前田芳信 教授
- 2 . 演 題 これからのスポーツ歯学を考える
- 3 . 日 時 平成23年6月1日(水)
18時00分 ~ 20時00分
- 4 . 場 所 7号館(歯学部校舎棟) 第3講義室
- 5 . 内 容

我が国でスポーツ歯学の研究が本格化したのは1990年代の初頭であるが、その研究領域はその後の20年間で大きく拡大、変化してきている。我々は当初マウスガードを定着させる目的で誰が製作しても「適切で有効に使用してもらえるマウスガード」が常に提供できる方法をさまざまな研究を通して提案してきた。またその装着の効果についても外傷予防のメカニズムを中心に多角的に検討してきた。今回はこれらの流れ紹介しそれをもとに今後のスポーツ歯学研究の進む方向を展望してみたい。

連絡先 中禮(ちゅうれい)(スポーツ医歯学分野 内線5867)